

いわて環境 ワークブック

環境について
考えよう！



岩手たまき



サケット



岩手のぞみ



岩手県3R推進キャラクター
エコロル



岩手県PRキャラクター
エコそばっち

1 岩手のすばらしい自然



関連教科

- 社会4年 各県地理 [内容(6)]
- 社会5年 我が国の国土 [内容(1)]
- 社会5年 森林資源の働き [内容(1)]
- 理科5年 流れる水の働きと土地の変化 [内容B(3)]
- 社会5年 水産業 [内容(2)]

わたしたちの身近にある山・森林

豊かな岩手県の森林

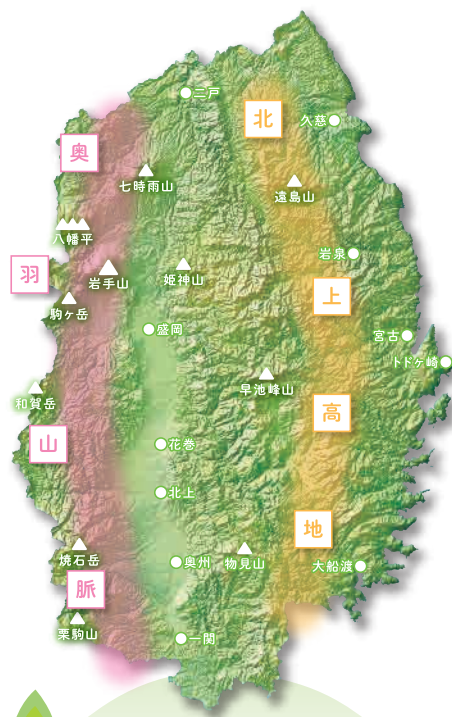
岩手県の森林面積は約 117 万 ha で、その割合は県全体の約 80%をしめています。日本全国における森林面積は、北海道に次ぐ第2位で、岩手は本州一、森林が豊かな県ということがわかります。

1ha=10,000 m² (100m×100m)



岩手山

はちまんたいし たきざわし しずくいちよう
八幡平市・滝沢市・雫石町にまたがる岩手県で最も高い標高 2,038 mの山です。日本百名山に選ばれており、「南部富士」「がんじゅ山」とも呼ばれています。山の西側には地熱発電所が2つあります。



出典:「いわての森林の恵みガイドブック」より

岩手にある
国立公園は
2つ



八幡平

八幡平市と秋田県仙北市・秋田県鹿角市にまたがり、地中からお湯やガスがふき出る場所が多くあります。これらは火山特有の現象で、八幡平地域は「火山の博物館」と呼ばれています。



希少種を守る

野生生物の暮らす環境は、水質汚濁、地球温暖化、外来種の持ちこみなどにより悪化しています。そのため、世界で協力しあい、絶滅のおそれのある希少種を守る活動が進められています。

- 植物／ハヤチネウスユキソウ、アツモリソウ
- 鳥類／イヌワシ、クロコシジロウミツバメ
- 両生類／モリアオガエル

いわての希少種の例

イヌワシ



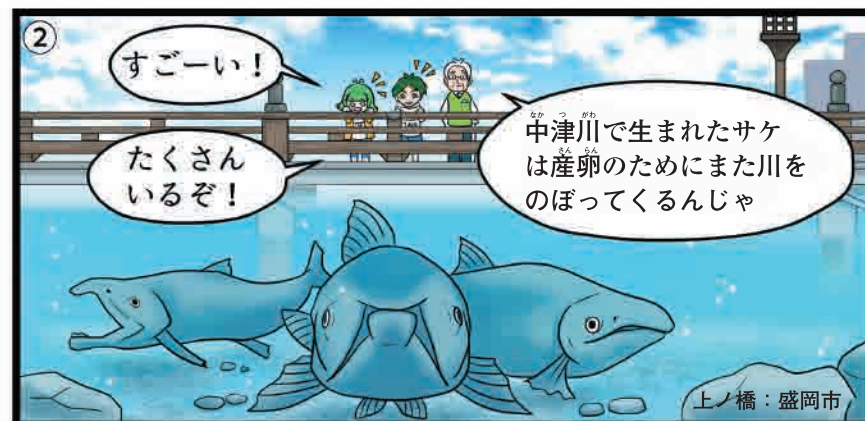
アツモリソウ



ハヤチネウスユキソウ



- ほにゅう類／ニホンカモシカ、ホンドオコジョ
- 昆虫類／チョウセンアカシジミ、タガメ
- 淡水魚類／イトヨ ほか



わたしたちの身近にある海・川

北上川



全長 249km、流域面積 10,150 km²の長さ・面積ともに東北一の河川です。流域では、北上川の水を利用して米などの農作物を作っています。サケやサクラマスなどのそ上が見られます。

三陸海岸（リアス海岸）

三陸海岸は、宮古市付近を境に、北と南で地形がちがっています。北側は断がい絶へきが多く、南側は入り江が複雑に入り組んだ地形となっています。このようなノコギリの歯のようにギザギザした地形をリアス海岸といいます。



まわりの自然について調べ、気づいたことを書いてみよう。

・岩手県の自然



・自然と親しむためのマナー





岩手でも季節が変わってきている？

さくらの開花時期
ここ10年で2日ほど
早まっている

温暖化のせいさうでだんだん気温が高くなってきているので、さくらの開花時期は早まり、秋の紅葉はおそくなってきています。

※2020年平年値(1991～2020年)と2010年平年値(1981年～2010年)の差

秋の紅葉時期
ここ10年で6日ほど
遅くなっている

(注)カエデの紅葉



昔と
少しずつ
変わってきた
ようじゃな

地球の温度が上がってきているよ！



海面が上しょう
最大約1m

地球温暖化が進めば、海の水が熱でふくらんだり、南極の氷がとけ海の水が増えて、2100年ごろまでには、海面が最大約1m上しょうするといわれています。

地球の温暖化が問題になっています。
その原因と取組を知り、みんなで考えてみましょう。

地球温暖化

地球温暖化とは、地球の温度(気温)が上がっていくことをいいます。このままどんどん暖かくなっていくと、人間や動物、植物たちがこれまでのように生きていけなくなってしまいます。

地球温暖化のしくみ

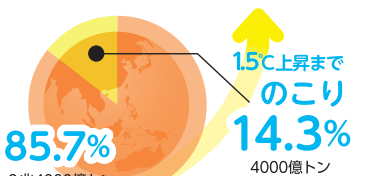


このままじゃ大変…
なんとかしなきゃ

世界の目標
1.5℃

世界全体で地球温暖化対策に取り組む「パリ協定(2015年)」では、世界の平均気温の上しを産業革命以前に比べて2℃より低く保ち、1.5℃におさえる目標が示されています。

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<https://www.jccca.org/>)より



・二酸化炭素がどんな所から出ているか調べよう。

・地球温暖化を防ぐために私たちができることは？

・気象庁
生物季節観測
の情報



・JCCCA
全国地球温暖化
防止活動推進
センター



2 わたしたちの生活と環境

かん きょう

お だく
水質汚濁

お せん
大気汚染



関連教科

●社会3・4年 飲料水の確保 [内容(3)]
●家庭5・6年 家庭生活と仕事 [内容A(2)]
●理科6年 生物と環境 [内容B(3)]

●社会5年 公害 [内容(1)]
●家庭5・6年 調理の基礎 [内容B(2)]
●家庭5・6年 快適な住まい方 [内容B(6)]



大切な水をよごさないためには?

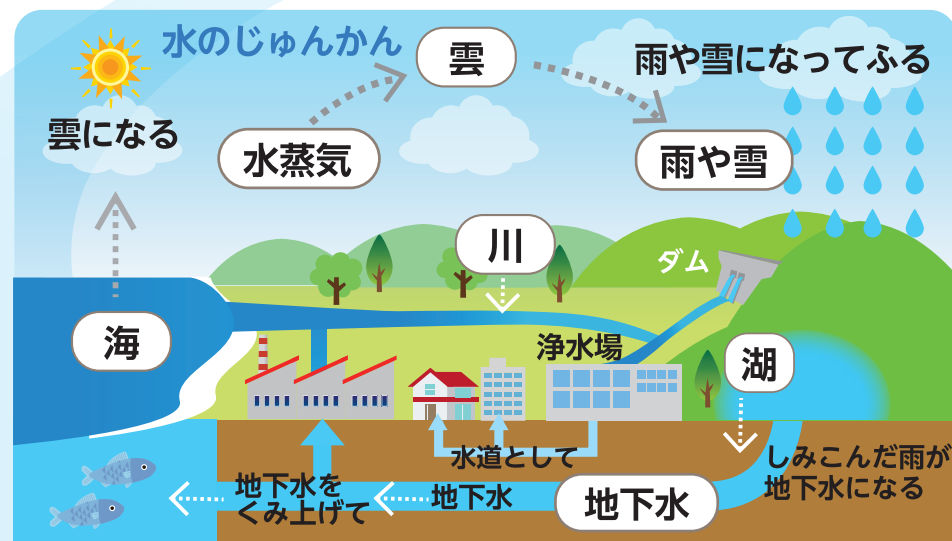
生活にかかせないきれいな水を、わたしたちはどう守り、どう使っていけばよいでしょうか。

水のよごれを防ぐには

水がよごれる原因は、生活排水が大きく関わっている。日々の生活で汚水を減らすことを意識した行動も大切です。

いわての水質

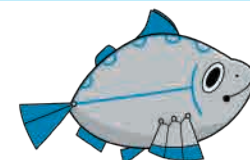
いわての川や海などの水質測定結果は基準達成率が97.4%(令和6年度)。全国平均の88.6%をはるかに上回っています。



水がよごれる原因
生活排水が

50%

水がよごれる原因は、家庭から出る生活排水が約半分をしめています。他に工場の排水などが原因としてあげられます。



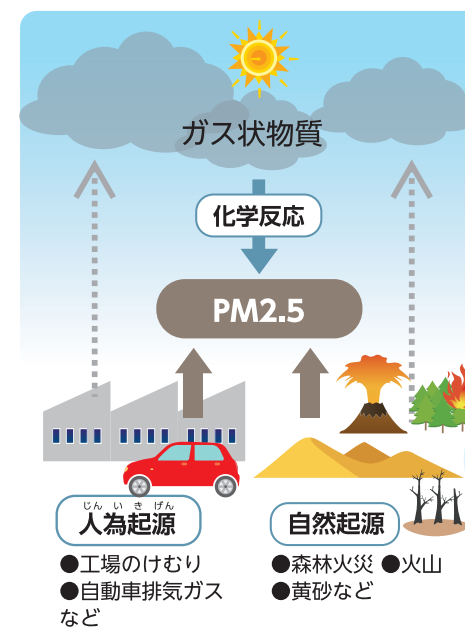
空気がよごれるとどうなる?

空気を吸って生きている人間や動物にとって、空気がよごれる「大気汚染」は深刻な問題です。空気がよごれるとどうなるのか? 空気をよごす主な原因を考えてみましょう。



光化学オキシダント

自動車の排気ガスや工場のけむりなどにふくまれる物質が、太陽の紫外線と化学反応を起こすことによって「光化学オキシダント」という有害物質が発生します。



PM2.5

PM2.5とは、大気中にうかんでいる直径2.5マイクロメートル以下のとても小さなつぶ。肺の奥には入りやすく、健康への影響が心配されています。

※マイクロメートル⇒1メートルの100万分の1

酸性雨

工場や自動車から排出される汚染物質がとけこんだ酸性の雨。森林や農作物がかわれる、水の中に生きる生物を死なせてしまうなどのえいきょうをおよぼします。

・川や水をきれいにするアイデアを出そう。

・大気の汚染について調べたり、考えたりしたことを書いてみよう。

・環境省大気汚染物質広域監視システム そらまめくん



・いわての大気環境



・公共用水域水質測定結果



・データブック



・全国水生生物調査のページ



・水生生物調査





スリーアール 3R運動でゴミを減らしましょう!

岩手県では、ゴミの減量化とリサイクルを推進するため、“もったいない”という日本の古くからの知恵を活かし、Reduce (リデュース): ゴミの減量化、Reuse (リユース): くりかえし使う、Recycle (リサイクル): 資源として再生利用する、の「もったいない・いわて3R運動」を行っています。ゴミを減らすために、自分に何ができるか考え、行動していくことが大切です。



Reduce (リデュース)

ゴミの減量化

- 買い物の際はマイバッグを持参してレジづくりの使用をひかえる
- 必要なものを必要な分だけ買う
- 食べ残しをしない

Reuse (リユース)

くりかえし使う

- 容器はくりかえし使用する
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用する



Recycle (リサイクル)

資源として再生利用する

- 市町村のルールを守ってきちんと分別する
- 地域の集団回収、スーパーや小売店の店頭回収に協力する



食品ロスを減らしましょう!

「本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品」のことを食品ロスと呼んでいます。日本では年間約464万トン(令和5年度)・日本の人口1人あたり毎日おにぎり1個分のご飯(102g)に近い量の食べ物が捨てられていることになります。



できることから取り組もう!

食品ロスを減らすための取組例

- 使い切れる量の食材を買いましょう
- 食べきれ分量で調理しましょう
- すぐに食べるときは、手前から取るようにして、賞味期限や消費期限の近いものから買いましょう
- エコクッキングで食材を余すところなく使いましょう



海ごみをなくしましょう!

プラスチックごみによる海の汚染が問題になっています。海の汚染を止めるため、資源を大事に使いましょう。



海を守るための取組例

- ポイ捨てをせずルールを守って捨てましょう
- 資源になるものは分別するなど、ゴミをなるべく出さない生活をしましょう
- 地域をきれいにすることが、海をきれいにすることにもつながります

・ゴミを減らすために自分がしていくことを考えよう。

・“もったいない”から始めよう!!
エコロールスタイルのすすめ



・なくそう! 食品ロス
(食品ロス削減対策)



・海ごみ対策について



・エコ協力店
いわて認定制度



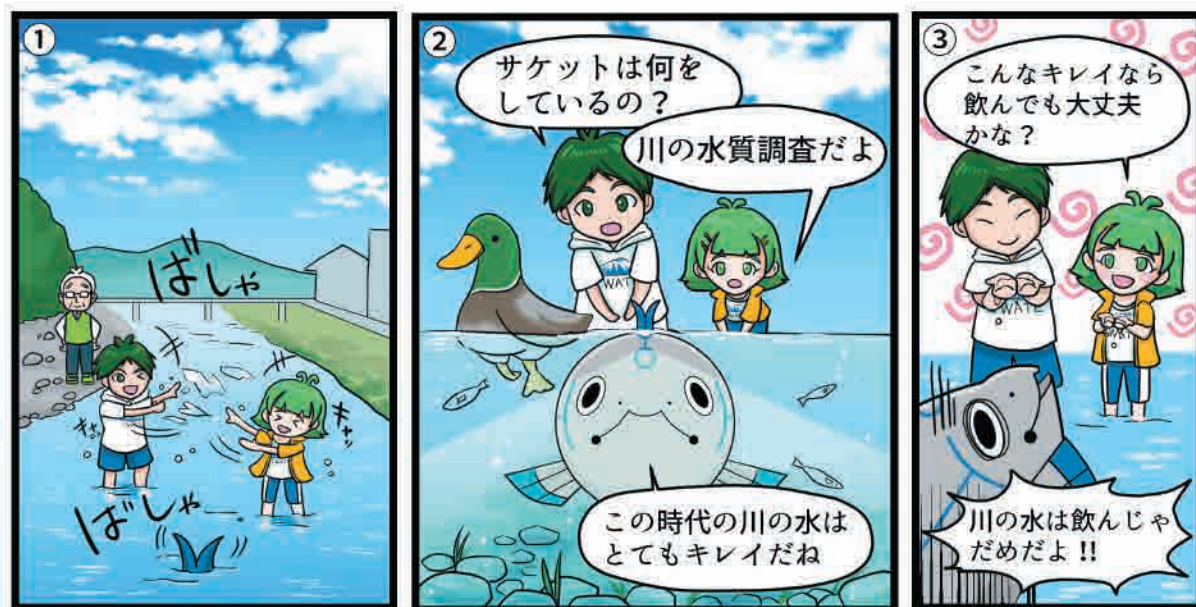
・消費者庁キッチン
(食品ロス削減レシピ)



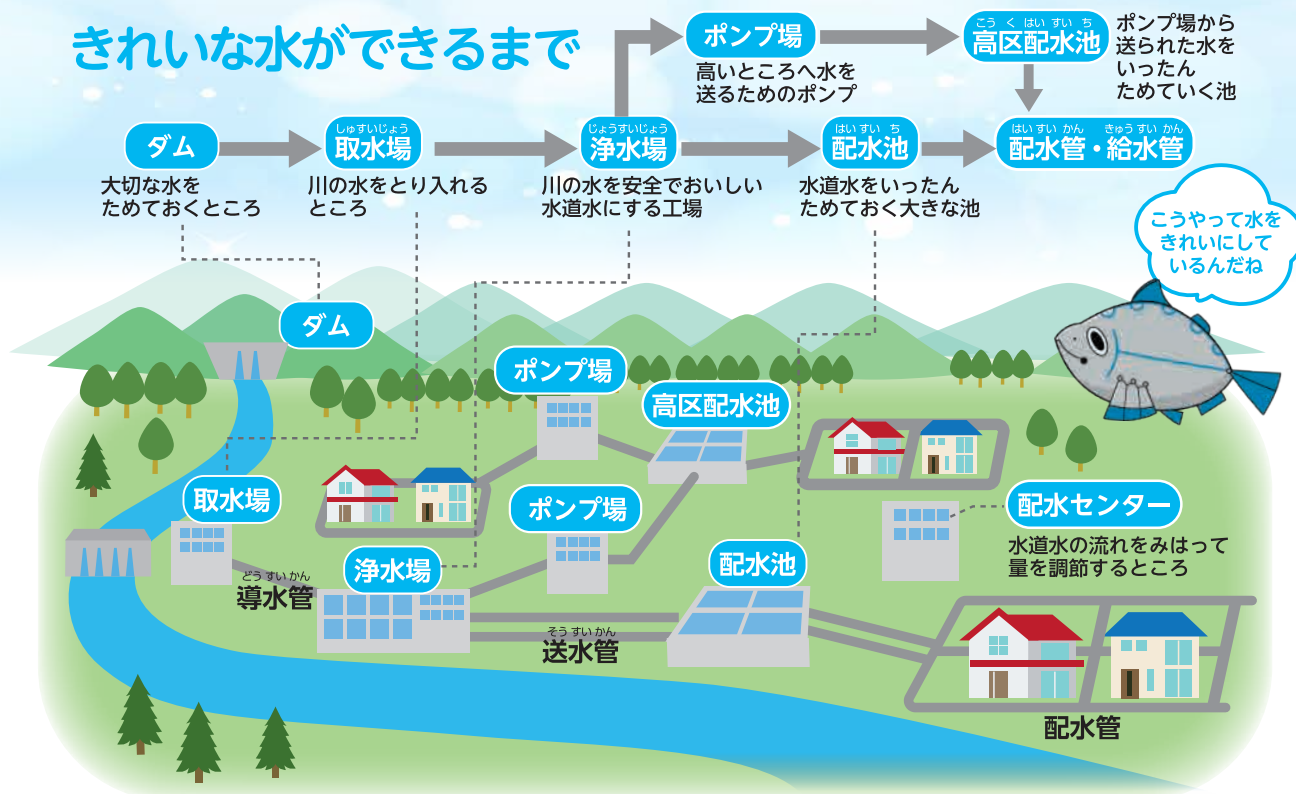
③ 水と生活とのかかわり



関連教科 ●社会3・4年 飲料水の確保【内容(3)】 ●社会5年 公害【内容(1)】
●家庭5・6年 家庭生活と仕事【内容A(2)】 ●家庭5・6年 環境と生活の工夫【内容D(2)】



きれいな水ができるまで



水道の水ができるまでの流れ ～浄水場のしくみ～

浄水場では、ダムや川などから取り入れた水を、飲み水として使えるようにきれいにしています。浄水場の機械や配水のためのポンプは、電気を使って動かしています。

北上川の清流化対策

北上川は昔からきれいな水が流れていて、人々の生活をうるおしてきました。ところが、大正時代に入ると川の上流に松尾鉱山ができ、そこから流れ出る酸性の水で川が汚染され、北上川は魚がすめないほどになりました。松尾鉱山が閉山した後は、県や国が水質をきれいにするさまざまな取組を行い、北上川はきれいな川にもどっています。



汚染された松川(北上川との合流点)
(昭和49年(1974年当時))



きれいな松川(北上川との合流点)
(現在)

使える水はわずか **0.01%**

海や川、湖など地球上にある水のうち、私たち人間が利用できるのは、たった0.01%しかありません。

1日に使う水の量 **200～300リットル**

家庭で1人あたり1日に使う水の量は200～300リットルといわれています。

旧松尾鉱山新中和処理施設

かつて東洋一の硫黄鉱山と呼ばれた松尾鉱山は、昭和46年に閉山しましたが、今なお、大量の坑廃水の流出が続いています。昭和56年に完成した旧松尾鉱山新中和処理施設では、鉄酸化バクテリアと炭酸カルシウムを使って、365日24時間体制で休むことなく坑廃水の中和処理を行っています。



きれいな水って大切にしないと



もりおか盛岡市の中心部を流れる中津川では、毎年10月～12月ころになると、サケのじょうさんらん産卵行動が見られるよ!

・いわてのきれいな水を守るために、水をきれいにする工夫を考えてみよう。

・ウォーターキッズリンク集
[独立行政法人水資源機構]



・こどもひろば
[岩手河川国道事務所]



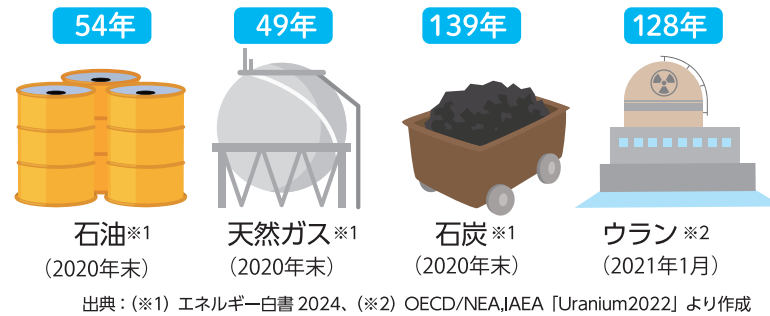
・はれるんランド
[気象庁]





限りある資源 世界のエネルギー資源はあとどれくらいでなくなるのでしょうか？

化石燃料をほり出して使っている年数は、天然ガスや石油が約50年、石炭で約140年といわれています。日本はほとんどの化石燃料を輸入していて、原油は約9割を中東地域、天然ガスや石炭はオーストラリアなど海外からの輸入にたよっています。



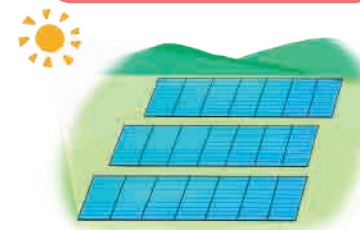
再生可能エネルギーとは？

再生可能エネルギーは、石油や石炭、天然ガスといった限りある資源とはちがい、太陽光やバイオマス、風力、水力、地熱など、自然の力でくり返し作り出すことができるエネルギーのことです。岩手県では、2030年までに再生可能エネルギーによる電力自給率66%をめざして取組を進めています。全国的に見ても、自然が豊かな岩手は再生可能エネルギーに適した条件がそろっています。



いわての再生可能エネルギーの種類

太陽光発電



太陽電池を使って、太陽光のもつエネルギーを電気に変える発電方法

風力発電



風の力で風車を回し、その回る力を発電機に伝えて電気に変える発電方法

水力発電



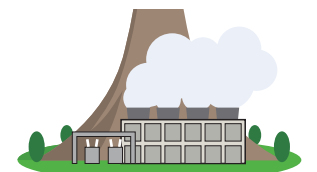
水を高いところから低いところへみちびき、その流れ落ちる力で水車を回す発電方法

バイオマス発電



木くずや動物のふん、生ごみなど、動植物から作り出されるエネルギーを利用する発電方法

地熱発電



地下に存在するマグマを熱源に、高温の蒸気を回転式の機械でエネルギーに変える発電方法



・身の回りにある再生可能エネルギーを調べてみよう。

・再生可能エネルギーのよさについて話し合ってみよう。

・エネルギー白書 2024



家庭のエコチェック

行動できたことをチェックしてみましょう。



減らせた 二酸化炭素(CO ₂)の めやす (g-CO ₂)	チェック
部屋の温度を確かめて、快適な服装に調節する（おおむね夏は28℃、冬は20℃） ※冷房や暖房を使わなかったときはできたことにしていよ。	170
水を出しっぱなしにしない	100
使っていない場所の照明や家電のスイッチを消す	30
時間を空けずにお湯が冷めないうちにお風呂に入る	210
ごはんを残さず食べる	15
リデュースしてごみを減らす (マイボトル、マイバッグを使う)	75
リサイクルをして資源を大切にする (ごみを分別した、店頭回収に協力した)	10
持っている服を長く大切に着る	520
テレビやゲームの使用時間を決めて、電気のムダ使いをなくす	30
合 計 (○をつけた取組の数字をたし算してみよう)	

・どんなエコな工夫ができるか
家の人と話し合ってみよう。

・岩手県地球温暖化情報
サイト
「いわてわんこ節電所」



・デコ活
(「脱炭素につながる新しい
豊かな暮らしを創る国民運動」)
【環境省】



・じぶんごと
プラネット



参考：地球温暖化を防ごう隊 隊員ノート（令和8年度版）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで選ばれ決められたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年までの15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成され、地球上の「だれ一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。岩手県内でもSDGsの取り組みが広がっています。

「SDGs」がかけける17のゴール

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年まで17のゴール(目標)をめざしています。17のゴールには、それぞれにどんな行動をしていけばよいかが示された169のターゲットと、その成果を測るための232の指標がもうけられています。世界がかけえる問題を、世界中の人々が考え、目標に向けてひとり一人が取り組んでいくことが、SDGsのゴールへの大きな力となっていきます。



キャラクター紹介

環境問題の現状とこれからどう取り組んでいけばよいかを教えてくれるおじいちゃん子どもたち、そして、未来の岩手から環境問題を知らせにやってきた未来ロボットのサケットが、いわての環境の「いま」「むかし」「みらい」を伝えます。



好奇心旺盛で
人一倍いわてが
大好きな少年

岩手たまき

小学5年生。のぞみの兄。岩手県生まれ岩手県育ち。理科が好きで、将来は研究者になりたい。妹のことを大事に思っている。趣味は水泳。

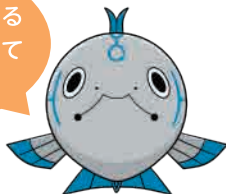


みんなの
幸せを願う
心やさしい妹

岩手のぞみ

小学2年生。たまきの妹。ちょっぴり泣き虫な女の子。色々なことを知っている兄を尊敬している。趣味はスキー。

大切なことを教える
ために時空をこえて
やってきた



サケット

未来の岩手から来たサケ型ロボット。未来にいる主人公たちの遠い子孫がつくった。自然環境の危機を伝えるために時空をこえて現代へやってきた。



いまの子どもたちに
むかしからのちえを
教えてくれる

岩手いなぞう

たまきとのぞみのおじいちゃん。昔から岩手県に住んでいて、今と昔のちがいを教えてくれる。趣味はつり。

・小学生のための環境リサイクル学習ホームページ
[一般社団法人産業環境管理協会
資源・リサイクル促進センター]



・プラスチックとリサイクルまるわかりサイト
[一般社団法人プラスチック循環利用協会]

